



福良ヶ丘小だより

第8号

白杵市立福良ヶ丘小学校

令和7年6月3日

発行者 木下 裕章

令和7年度 児童会スローガン 決定

<スローガン>

言葉のキャッチボールでみんなスマイル

5月26日(月)、今年度の児童会スローガンが発表されました。このスローガンには、「あいさつを返したり、いろいろな場面で反応ができていません。だから、言葉のキャッチボールをすることで、みんなの笑顔がふえて、楽しい学校生活をおくれるようにしようと思ったからです。」という児童会の思いが込められています。全校のみなで、言葉のキャッチボールに取り組み、笑顔あふれる福良ヶ丘小学校にしていきたいと思います。



スローガンを発表しているようす



創輪タイムのようす

5月全校集会

5月26日(月)全校集会を行いました。5月の取り組み、「日頃から目を見て、自分から伝わる声であいさつする」について振り返りました。すると、「あいさつは返してくれるようになったが、反応がもう少し」にまとめられ、6月の取り組みについて、ふれあい班を活用して創輪タイム(対話活動)を行いました。

創輪タイム(対話活動)で話し合い、いろいろな意見が出た中で、6月は全校で取り組む活動内容は決めず、各個人でどんな反応をしたらいいか考えました。6月は自分で考えた活動内容を確実に実行できるようにしていきたいと思います。



ドキドキしながらふぐにさわっているようす

5年生校外学習

5月29日(木)5年生が(株)木梨ふぐ九州店に見学に行きました。

水槽からふぐを取り出し、さばいて出荷するまでの流れを見学しました。さばく作業がプロすぎて驚いたり、ふぐの身を傷つけないように丁寧に作業したり、はりをとる包丁さばきの技術の高さなど学習しました。見学後、(株)木梨ふぐ九州店の歴史や仕事内容の話を聞き、子どもたちからはたくさんの質問が出ていました。

なかなか見ることのできない体験ができて、とても充実した校外学習となりました。見学させていただいた(株)木梨ふぐ九州店のみなさんありがとうございました。



真剣に作業を見るようす



木梨さんの話を聞きながらメモをとっています

畑に野菜の苗を植える・これからの成長が楽しみ

1・2年生とキラキラ・にこにこ学級は、それぞれの畑にミニトマト・なす・とうもろこし・ゴーヤー・きゅうり・さつまいもなどの苗を植えました。成長のようすを観察し、タブレットを活用してまとめたり、係を決めて水やりしたりして、お世話をしています。保護者や地域の方々も学校に来た時には、ぜひ畑を見て大きく育っていくようすを見てください。